

第二外国語について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2021年12月16日)

中国語が難しすぎて2留目の可能性があります。以前はCALLだけでなく授業型の再履修クラスがあったのに現在はCALL形式しかありません。その上にCALLのテストが記述式になり平常点がなくなるなど大幅に難化しました。そのため私のような中国語を理解できていない再履修層は先生に丁寧に教えてもらうことができない上に平常点無しで非常に難しいテストを受けることになり泥沼にハマっています。この現状についてどう思われますか。

【回答】(回答日:2021年12月24日)

(回答部署:国際高等教育院)

ご意見ありがとうございます。

中国語の再履修クラスについては、CALL形式の授業の他に、週1回教員が教室で講義を行う通常クラスが、前期はIB文法・演習、後期はIA文法・演習各1クラス開講されておりますので、教員による毎週の指導を望まれる場合は、曜時限の都合もあるかもしれませんがこちらのクラスの履修を検討してください。

なお、CALL形式の授業であってもシラバスに記載しておりますとおり、週1回テキストに関する質問を受け付けるため自習用教室を用意しTAもおりますので、こちらもご活用ください。

また、オフィスアワーを設けられている中国語の専任教員もおりますので、中国語の学習にお悩みの方でしたら学習相談をお勧めします。